

レガシーシステム刷新ソリューション「マイグレーション2.0」

4GL to COBOL マイグレーション

4GL (第4世代言語) で開発されたプログラム資産を使い続ける不安と負担を解消！

「4GL(第4世代言語)」の刷新でお困りではありませんか？

将来的にシステムをオープン化することを考えると、4GLをこのまま使い続けていいのかわからないなあ。

現行システム資産を有効活用したいけど、「4GL」で記述されたプログラムが多くて難しいなあ。

COBOLに4GL、アセンブラ... 開発言語が多くて維持管理が大変だ。コスト削減も急務だし...



4GLによる開発もほとんどなくなって、ライセンス料(保守料)に見合わないし...

「4GL to COBOL マイグレーション」サービスが、情報システムご担当者様の悩み解決のお役に立ちます。

4GL (第4世代言語) のシステム

4GL to COBOL
マイグレーション

COBOL 言語のシステム

4GL、PL/1、アセンブラ等
オープン系開発言語として
ほとんど存在しない...

開発言語の特徴を
把握し、移行先言語
を選択

事務処理分野の
開発言語として
COBOLを推奨



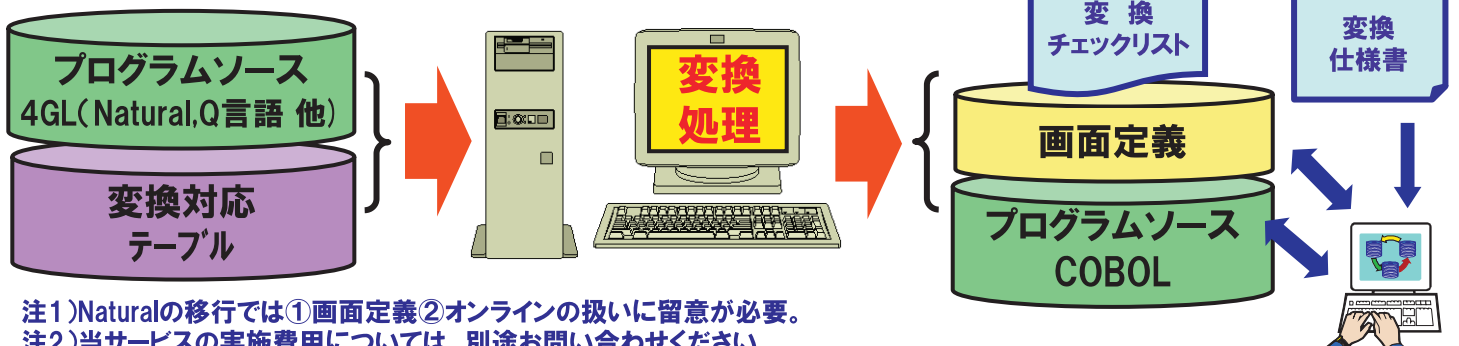
4GL (第4世代言語) から COBOL への移行プロセス例

変換処理

- ・プログラム構造
- ・変数名
- ・DBアクセス命令

- ・処理命令
- ・エラー処理
- ・関数

- ・画面定義
- ・定義していない処理
(例. エラー処理)



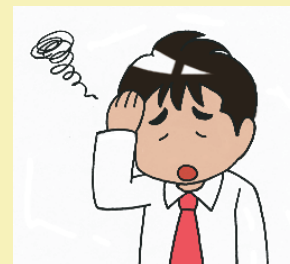
注1) Naturalの移行では①画面定義②オンラインの扱いに留意が必要。
注2) 当サービスの実施費用については、別途お問い合わせください。

レガシーシステム刷新ソリューション「マイグレーション2.0」

4GL to COBOLマイグレーション

異言語(4GL,PL/1,アセンブラ等)からCOBOLへの変換処理の留意点

- | | |
|---------------------|----------------|
| ① プログラム構造分析 | 処理骨格の選択 |
| ② 変数名の変換 (通常変数名は短い) | COBOLプログラムと統一化 |
| ③ アクセス命令の変換 | |
| ④ 処理命令の変換 | |
| ⑤ エラー処理の挿入 | 対応処理の設計製作 |
| ⑥ 関数の変換 | 対応処理の設計製作 |
| ⑦ 記述していない処理の挿入 | |



保守性の劣化 ⇔ [ステップ数の増大/処理記述の複雑化/判別困難な変数名]

保守性の向上策



- ① 生成プログラムの処理構造統一化
- ② 生成プログラムのデータ名称統一化
- ③ 見やすいプログラムの生成

異言語(4GL,PL/1,アセンブラ等)からCOBOLへの移行実績例

	移行元		移行先	
	開発言語	OS	開発言語	OS
1	アセンブラ	日立 VOS3	COBOL	IBM i Series
2	COBOL/S (デ'イジ'ョンテーブル)	NEC ACOS2		
3	CSP	IBM MVS		
4	Easy Trieve Plus	IBM MVS		
5	JASPOL	IBM VSE		
6	NATURAL	日立 VOS3		UNIX
7	NHELP	日立 VOS1		IBM i Series
8	PL/1	IBM z/OS		富士通 ASP
9	Q言語	日立 VOS3		UNIX
10	RPG	IBM OS400		IBM i Series

上記は一例です。同一の言語で移行元・移行先OSの組み合わせは多種有ります。

システムズでは、マイグレーション現場での**経験・ノウハウ**を活かし**異種言語移行**のご支援をいたします。

※ このカタログに記載されている会社名および製品、サービス名は、各社の登録商標または商標です。

お問い合わせ先 **株式会社システムズ** マイグレーション事業本部

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-24-5 日本生命西五反田ビル8F
 TEL 03-3493-0032 (ダイヤルイン) e-mail: migration@systems-inc.co.jp
 FAX 03-3493-2033 Migration Web URL: http://www.migration.jp/